

犯罪も事故もゼロを目指して

14日、区役所からJR阿佐ヶ谷駅に続く阿佐谷パールセンター商店街で、『犯罪も事故も「ゼロ杉並」』パレードが実施されました。このパレードには、杉並区を舞台にした「警視庁ゼロ係～生活安全課なんでも相談室～」（テレビ東京）の出演者の小泉孝太郎さんや松下由樹さんなどの豪華ゲストも参加しました。

警視庁の発表によると、平成29年中の犯罪の発生状況は、振り込め詐欺の被害が東京都では3,510件64億5,242万円が報告されています。杉並区内での発生件数は174件で、世田谷区、足立区、練馬区に次いで、23区で4番目に多い状況となっています。また、杉並区内の交通事故は、減少傾向にあるとはいえるものの1,184件発生し、死者は7名、負傷者は1,371名に上っています。

こうした犯罪や事故をゼロにし、住みよい杉並を築くことを目的とした啓発イベント『犯罪も事故も「ゼロ杉並」』が開催されました。このイベントは、杉並区と杉並警察署、そしてテレビ東京の全面的な協力によって実施したもので、平成28年1月、平成29年7月に続き、今回が3回目となります。テレビ東京の協力は、その当時、撮影が行われていたテレビ東京のドラマ「警視庁ゼロ係」の舞台が杉並区だったことにあります。

7月14日午前10時、田中良区長や杉並警察署長、ドラマ出演者の小泉孝太郎さんや松下由樹さん、安達祐実さんなどがスタンバイ。阿佐谷パールセンター商店街を歩いてJR阿佐ヶ谷駅までのおよそ1,000mをパレード。「犯罪も事故も、ゼロに向けがんばろう」と沿道の人々に笑顔で手を振っていました。



その後、阿佐ヶ谷駅前広場では、多くの人々が見守る中、「防犯啓発イベント」が行われ小泉孝

太郎さんは、「杉並区民は良いばかりで、振り込め詐欺犯罪に狙われているようなので、気をつけてください。そして『警視庁ゼロ係』でも犯罪をなくすため頑張っていきますので、ぜひご覧ください」と笑顔であいさつすると、会場は大きな拍手と歓声に包まれました。

【問い合わせ先】

危機管理室地域安全担当：03-3312-2111 内線1582